

令和7年度

公開講座受講案内

(科目履修生)



栃木県立学悠館高等学校

ごあいさつ

校長 日向野 晃

本校は、高等学校教育を希望する多様な生徒の学習ニーズに応えるとともに、主体的に学びながら、個性を生かし、資質・能力を伸ばせる新しいタイプの高校となることを期待され、平成 17 年に設立されました。昼夜間開講の定時制・通信制の独立校として、今年で 21 年目を迎え「フレックス・ハイスクール」の呼称で親しまれております。地域の皆様には、日頃から本校の教育にご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本公開講座は、高等学校の教育課程として開設された授業を県民の皆様を開く形で学校の設立と同時にスタートいたしまして、現在までに、延べ 1,341 名の方々に受講いただきました。

今年度は、13 科目 14 講座の開講を予定しています。本校生の受講登録後、定員に余裕のある範囲での受け入れとなりますが、多くの方にお申し込みいただけますようお願いしております。



連絡先

栃木県立学悠館高等学校

〒328-8558 栃木市沼和田町 2-2

TEL 0282-20-7073 FAX 0282-24-9299

公開講座受講生の募集について

公開講座の趣旨	生涯学習の観点から、学悠館高等学校の科目として開設される講座のうち、一部の講座(13講座)を、一般社会人の方々に開放します。受講される方は、本校の科目履修生となります。
応募資格	県内に在住又は在勤の一般社会人(満15歳以上で他の学校に在学しない方)
受講条件	<ul style="list-style-type: none"> ○年間3講座まで受講できます。ただし、<u>本校生徒の受講が優先されます</u>ので、各講座とも定員に余裕のある範囲内での受講となります。 ○一度受講すると、次年度以降再度受講できない講座もあります。 ○駐車場は利用できませんので、公共交通機関・自転車等で来校できる方に限りま
募集講座の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○講座内容及び募集定員 概要は「講座案内」のとおりです。 ○受講期間及び回数 令和7年4月16日(水)～令和8年2月27日(金)の期間(長期休業中や学校行事など、授業が実施されない日は除きます。) 90分の講座を週1回、または45分の講座を週2回～4回実施します。年間では35週程度となります。I部講座は午前、II部講座は午後の講座です。 ○受講費用 〈受講料〉1講座につき年間3,360円。 〈教科書代〉講座ごとに代金が異なります。金額は「講座案内」を参照してください。ただし開講時までには多少変更になる場合もあります。 〈教材費〉講座ごとに教材費が必要になります。金額は、「講座案内」を参照してください。
応募期間	令和7年3月7日(金)までに応募フォームへ必要項目を入力し送信
応募方法	<ul style="list-style-type: none"> ○本校HPもしくは受講案内に記載されている、URLかQRコードを読み込んでいただき、応募フォームにて応募してください。 ○1人3講座まで希望することができます。 ○同じ講座が午前(I部)と午後(II部)で開講される場合には、3講座まで希望した上で、それぞれの講座について、他の部を第2希望として申し込むことができます。
選考方法	講座の定員を超えた場合には、抽選により決定します。
抽選日時	令和7年3月19日(水) 16:00～
抽選結果の通知	<p>応募フォームに記入されたメールアドレスへ抽選結果を通知します。</p> <p>令和7年3月28日(金)までに通知が届かない場合には、本校までお問い合わせください。</p> <p>(TEL 0282-20-7073)</p>
その他	本校の公開講座は、「とちぎ県民カレッジ」(事務局栃木県総合教育センター)連携講座となっています。詳しくは本校の担当職員までお尋ねください。

当選された方の受講手続

日時	令和7年4月8日(火) 10:30 ※所要時間は1時間程度です。
場所	栃木県立学悠館高等学校 視聴覚教室(2階)
手続に必要なもの	<p>①開講講座抽選結果メール画面(スクリーンショット可)</p> <p>②受講料、教科書代、教材費等</p> <p>講座案内で、受講登録時の費用として示されている金額をご用意ください。ただし、講座ごとに記載されている教科書等の金額は、開講時までに多少変更になる場合があります。別途集金及び各自用意とされている費用は、当日(4/8(火))は徴収しません。</p> <p>③写真1枚</p> <p>たて3cm×よこ2.4cm。、正面上半身脱帽。カラー、白黒いずれも可。</p> <p>④栃木県内在住または在勤であることを証明するもの</p> <ul style="list-style-type: none">・在住の方は、住所が記載されている公的機関の証明書等(住民票・運転免許証・健康保険証など)・在勤の方は、勤務地が明記されている社員証又は勤務証明書 <p>⑤初めて受講される方は、ホルダー代(参考:令和6年度375円金額は開講時までに多少変更になる場合があります。)</p>
手続き上の注意	<p>①上記の日時に受講手続きをしない場合には、辞退とみなし、受講資格を失います。</p> <p>②代理の方による手続きも可能です。</p> <p>③上記「手続きに必要なもの」に不備がある場合、手続きはできませんので、ご注意ください。</p> <p>④一度納入された受講料は、返却できませんので、ご了承ください。</p> <p>⑤駐車場は、受講生の利用ができませんので、自動車でのご来校はご遠慮ください。必ず公共交通機関または自転車等をご利用ください。</p>

令和7年度 講座案内

各講座は本校生徒の受講が優先されますので差し引いた人数が公開講座の募集定員となっています。募集定員を上回る受講希望があった場合には、抽選とさせていただきます。開講時までに若干の変動があることもご了解ください。

また、各講座で受講回数の制限があります。制限を超えての受講はできませんのでご注意ください。

なお、講座ごとに記載されている教科書等の金額は、開講時までに変更になる場合があります。

【日本文学史】

講座定員	5名	2回目以降の受講の可否	否
開講曜日・時間	II部講座 毎週火曜日・水曜日 5限 13:20～14:05 (週2時間)		
対象者	日本文学に興味のある方		
講座の内容	日本文学について、内容や作品成立の背景を学びます。		
単位の認定	課題レポート、出席状況などを総合して評価します。		
費用等	受講料 3,360円、教科書代 450円 (開講時に多少変更あり)		

【応用世界史】★R4年度までの「世界文化史」が講座名を変更した講座

講座定員	5名	2回目以降の受講の可否	否
開講曜日・時間	II部講座 毎週水・金曜日 6限 14:15～15:00 (週2時間)		
対象者	世界史に興味があり、あらためて高校で扱う世界文化史を通史的に学んでみたいと考えている方。		
講座の内容	世界史の中から文化的側面を通史的に学習します。 時には写真や資料などを用いて授業を進めます。 世界史探究を履修したという前提で授業が進みますので、基本的な世界史の知識は必要となります。本校生徒同様に定期試験を受験していただきます。 希望者は歴史能力検定(年1回・11月末)を受験できます。 大学入試対応の科目です。受験を目的としている生徒たちが履修します。		
単位の認定	定期試験、出席状況、提出された課題(夏休みの宿題など)で評価し、十分な学習成果が認められた場合、単位を認定いたします。		
費用等	受講料 3,360円、教科書代 2,848円 (開講時に多少変更あり) (世界史探究の教科書・資料集を含みます。お持ちの方には後日返却いたします。)		

【応用日本史】★R4年度までの「日本文化史」が講座名を変更した講座

講座定員	5名	2回目以降の受講の可否	否
開講曜日・時間	II部講座 毎週水・金曜日 6限 14:15～15:00 (週2時間)		
対象者	日本史に興味があり、高校で扱う日本文化史を通史的に学んでみたいと考えている方。あらためて高校日本史(文化史のみ)に挑戦してみませんか?		
講座の内容	日本史の中から文化的側面を通史的に学習します。 時には写真や資料などを用いて授業を進めます。 生活文化の変遷にも触れ、歴史と文化財を身近に意識できることをめざします。 日本史探究を履修したという前提で授業が進みますので、基本的な日本史の知識は必要となります。本校生と同様に定期試験を受験していただきます。 希望者は歴史能力検定(年1回・11月末)を受験できます。 大学入試対応の科目です。受験を目的としている生徒たちが履修します。		
単位の認定	定期試験、出席状況、提出された課題(夏休みの宿題など)で評価し、十分な学習成果が認められた場合、単位を認定いたします。		
費用等	受講料 3,360円、教科書代 3,134円 (開講時に多少変更あり) (日本史探究の教科書・資料集を含みます。お持ちの方には後日返却いたします。)		

【たのしい科学（自然科学入門）】

講座定員	若干名	2回目以降の受講の可否	否
開講曜日・時間	I部講座 毎週月曜日 3・4限 10:55~12:35（休憩10分を含む）		
対象者	自然や身近な現象に興味があり、実験や観察に意欲のある方		
講座の内容	身近な現象のなかにある自然のしくみを発見できる科目です。小学校の頃に学んだ楽しい理科を思い出して、学び直しができます。 「生物と細胞」、「酸とアルカリ」、「もしも原子が見えたなら」、「煮干しの解剖」、「紙すき」、「静電気」、「懐炉」、「石けん作り」など		
単位の認定	実習・実験の成果物（作成した物やレポートなど）や意欲・態度などにより評価します。		
費用等	受講料 3,360円 実習費 1,000円		

【素描（デッサン）】

講座定員	数名	2回目以降の受講の可否	否
開講曜日・時間	I部講座 毎週木曜日 1・2限 9:00~10:40（休憩10分を含む） （週2時間）		
	II部講座 毎週月曜日 5・6限 13:20~15:00（休憩10分を含む） （週2時間）		
対象者	デッサンの基礎的な力を身につけたい方を対象にしています。		
講座の内容	木炭や鉛筆などの描画材を使って、身の回りの静物や自画像をデッサンします。実習を通して観察力を深め、形体や空間などの的確な表現力を高めます。鑑賞も行います。		
単位の認定	提出作品、課題への取り組みの姿勢、出席状況などを総合して評価します。		
費用等	受講料 3,360円、教科書代 1,980円、教材費 2,000円（開講時に多少変更あり）		

【絵画A（油絵）】

講座定員	数名	2回目以降の受講の可否	可（最大2回まで）
開講曜日・時間	II部講座 毎週木曜日 5・6限 13:20~15:00（休憩10分を含む） （週2時間）		
対象者	油絵を本格的に学びたい方を対象にしています。		
講座の内容	絵画表現を通して、表現と鑑賞の能力を高めます。油絵の特徴である重層構造を理解し、フランドル技法で自画像を表現します。 油彩画の表現様式を簡単に鑑賞し、各自が選んだ名画写真から模写を行います。		
単位の認定	提出作品、課題への取り組みの姿勢、出席状況などを総合して評価します。		
費用等	受講料 3,360円、教科書代 1,980円、教材費 3,000円（開講時に多少変更あり） 油絵描画セット（油絵の具、パレット、筆、オイル等）は各自用意してください。 持っていない方には斡旋しますが、8,500円程度かかります。		

【絵画B（水彩画）】

講座定員	数名	2回目以降の受講の可否	否
開講曜日・時間	I部講座 毎週月曜日 1・2限 9:00～10:40（休憩10分を含む） （週2時間）		
対象者	水彩画を学びたい方を対象にしています。		
講座の内容	透明水彩絵具の使い方や技法を基礎から学習します。 水彩でのスケッチや静物画を中心に作品を制作しながら、観察力や表現力を高めることを目指します。		
単位の認定	提出作品、課題への取り組みの姿勢、出席状況などを総合して評価します。		
費用等	受講料 3,360 円、教科書代 1,650 円、教材費 2,000 円（開講時に多少変更あり） 水彩絵具セット（透明水彩絵の具、パレット、筆）は各自用意してください。 持っていない方には斡旋しますが、4,000 円程度かかります。		

【書道I】

講座定員	5名程度	2回目以降の受講の可否	否
開講曜日・時間	I部講座 毎週火・水曜日 3限 10:55～11:40（週2時間）		
対象者	文字に関心があり、書道の基礎的な技能や歴史を学びたい方		
講座の内容	「書く（表現する）」こと、「見る（鑑賞する）」ことを中心に学習します。 1 書く：漢字仮名交じり書・漢字（楷・行・草・篆・隸） ・仮名・篆刻 2 見る：日常生活における書・日本及び中国における書の文化 ※筆・墨・半紙・硯・毛氈・文鎮等は学校で用意します。		
単位の認定	作品制作の過程や提出された作品、授業態度やプリント等で総合評価します。		
費用等	受講料 3,360 円、教科書代 554 円、教材費 3,000 円（開講時に多少変更あり）		

【書道II】

講座定員	5名程度	2回目以降の受講の可否	否
開講曜日・時間	II部講座 毎週火・金曜日 7限 15:15～16:00（週2時間）		
対象者	「書道I」を履修し、さらに書道の発展的な技能や歴史を学びたい方		
講座の内容	「書く（表現する）」こと、「見る（鑑賞する）」ことを中心に学習します。 1 書く・彫る：漢字（篆・隸・草・行・楷） ・仮名・篆刻・漢字仮名交じり書 2 見る：日常生活における書 ・日本及び中国における書の文化 ※筆・墨・半紙・硯・毛氈・文鎮等は学校で用意します。		
単位の認定	作品制作の過程の状況や提出された作品、授業態度や出欠を総合評価します。		
費用等	受講料 3,360 円、教科書代 444 円、教材費 3,000 円（開講時に多少変更あり）		

【篆刻・刻字】

講座定員	5名	2回目以降の受講の可否	否
開講曜日・時間	II部講座 毎週月曜日 5・6限 13:20~15:00 (休憩10分含む) (週2時間)		
対象者	古代文字に関心があり、長時間集中して細かい作業ができる方		
講座の内容	篆刻(印)や刻字など、書を立体的に表現する手法とその歴史を学びます。 1 篆刻(印材に文字を彫って印を作ります) 模刻・姓名印 2 刻字(板に文字を彫って作品を作ります) 陰刻 3 印章の歴史と鑑賞 4 刻字の歴史と鑑賞 ※制作に必要な用具類は学校で用意します。		
単位の認定	授業態度・提出されたプリントや作品などをもとに総合評価します。		
費用等	受講料 3,360円、教科書代 303円、教材費 5,000円 (開講時に多少変更あり)		

【総合臨書】

講座定員	5名	2回目以降の受講の可否	否
開講曜日・時間	II部講座 毎週木曜日 5・6限 13:20~15:00 (休憩10分含む) (週2時間)		
対象者	「書道I」を履修し、書道についてより深く専門的に学びたい方		
講座の内容	1 古典の成立背景と臨書・鑑賞 2 模刻(課題の印を決めて、同じように彫ります。) 3 仮名(和歌を選び、色紙に散らし書きをします。)		
単位の認定	授業態度・提出されたプリントや作品などをもとに総合評価します。		
費用等	受講料 3,360円、教科書代 1,100円、教材費 3,000円 (開講時に多少変更あり) 教材費とは別途で 1,000円~5,000円程度の筆を、予算や目的に合わせて学校で案内した筆を購入していただきます。		

【応用英語】

講座定員	5名	2回目以降の受講の可否	否
開講曜日・時間	I部講座 毎週月・木曜日 3限 10:55~11:40 (週2時間)		
対象者	大学進学に必要な英語力を深めたい方		
講座の内容	英語の総合問題演習、長文読解を通して受験に対応する力を養います。		
単位の認定	定期テスト、出席状況、授業態度、提出物を総合して評価します。		
費用等	受講料 3,360円、教科書代 2,816円 (開講時に多少変更あり)		

【情報処理】

講座定員	若干名	2回目以降の受講の可否	否
開講曜日・時間	II部講座 毎週水・金曜日 6限 14:15~15:00 (週2時間)		
対象者	全商情報処理検定3級合格を目指す方【Excelの初級~中級の内容】 (文字入力、マウスなどパソコンの基礎的操作まではできる方、Excelの技能を高めたい方にお勧めいたします。)		
講座の内容	ソフトウェアの操作方法、特にExcelを中心とした表計算ソフトの実習。情報処理基礎理論などを学習します。		
単位の認定	前・後期各2回の定期テスト・検定 授業における取組状況(出席・授業態度・提出物などで判断)		
費用等	受講料 3,360円、教科書・問題集等 1,643円 (受講登録時の費用 5,003円)		

高校生と地域の方々と

ともに学ぶ。よろこび”を！

令和6年度は、13科目14講座で公開講座受講生が学びました。地域の方々を中心に33名が、学悠館高校の生徒とともに学ぶ”よろこび”を実感しています。今年度公開講座を受講された方の声を掲載いたしました。

素描(デッサン)公開講座を受講して

中山 みどり

公民館のサークル活動で、長い間油絵を楽しんできました。指導していただいている先生からデッサンの大切さを諭されるたびにデッサンを学びたいと思ってきましたが、なかなかよい機会に恵まれませんでした。そのような中、いつも学悠館の公開講座を熱心に勧めてくれていた友人が今年度の受講案内を届けてくれました。内容を拝見すると、素描の講座がある！思い切って申し込むことにしました。

最初は授業についていけるだろうか、とかなり不安でしたが、基礎から丁寧にわかりやすく指導していただけたので、すぐに安心することができました。今まで知らなかった描き方のテクニックなどもたくさん教えていただき、もっと早くこの講座を受けてみたかった、と思っています。毎回、課題をこなしていくのは大変ですが、とても楽しく受講しています。物の形、光、様々な色などを黒色で表現していく難しさと奥深さに興味はつきません。

これから先、様々な画材を使って様々なモチーフを描いていくことを楽しんでいきたいと思っています。この公開講座を学んだことが、間違いなくその糧となってくれることと確信しています。